

移住・定住促進を後押し

秋田銀行との移住・定住サポートローンの提携に関する覚書締結式

北秋田市と秋田銀行との「移住・定住サポートローン」の提携に関する覚書」の締結式が、11月28日に市役所で行われました。

この覚書は、秋田銀行が取扱うサポートローンを利用した方に対し、市が利子の全額を補助することで、移住初期の経済的な負担軽減を図り、併せて当市への移住・定住を促進することを目的とするものです。

締結式では、津谷市長と秋田銀行の新谷明弘取締役頭取がそれぞれ署名して覚書を締結し、握手を交わしました。



▲覚書を締結し、握手を交わす新谷取締役頭取と津谷市長

このあと、津谷市長が「移住・定住促進策を支援する目的で、移住・定住の初期を支える金融商品を作ってもらった。その利子を当市が全額助成することで、移住・定住をさらに進めていきたい。移住・定住される方には、このサポートローンを活用してもらい、たくさんの方が訪れ、生き生きとした北秋田市になることを期待する」などとあいさつ。

続いて、新谷取締役頭取が「サポートローンは、移住される方が必要とする資金について、幅広くかつ低金利で支援する商品となっているが、さらに北秋田市が利息の負担をすることで、移住される方にとって大変メリットのあるものとなっている。移住・定住促進のメニューの一つとして大いに役立つと思う。今後北秋田市の有する資源を活用して、地域活性化の支援をしていきたい」などとあいさつを述べました。

なお、利子補給対象となるサポートローンは、平成34年3月までに貸付実行されたもので、取扱い店舗は、秋田銀行鷹巣支店と阿仁合支店の2店舗となっています。

ガイド活動の意見を発表

伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウム

伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウムが、11月26日に市民ふれあいプラザで行われ、ジュニアボランティアガイドが活動経過の報告や意見発表を行い、今年のガイド活動を振り返りました。

伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドは、ふるさとが誇る遺跡への興味関心を高め、体験の実践を通して遺跡への愛着心を醸成するとともに、世界遺産登録推進の一助となることを目的に、鷹巣地方史研究会と市教育委員会の共催で設立されました。今年度は、小学3年生から高



▲6人のガイドが意見発表などを行なった伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウム

校3年生までの43人が登録し、遺跡の現地ガイドをはじめ、伊勢堂岱縄文館での案内も行っています。

この日のシンポジウムでは、はじめに鷹巣地方史研究会の中嶋俊彦会長が「今年は遺跡ガイドのほかに、子どもシンポジウムへの参加や自主的な広報活動など、活動の幅が広がった一年だった。自信を持たせて、学校ではできない体験をしていきたい」などとあいさつ。

このあと、6人のジュニアボランティアガイドが意見発表を行い、このうち合川小学校4年の原田夏南さんが「遺跡や縄文人の暮らしなどを勉強し、縄文人はアクセサリーを身に付けたり、土器を使って調理したりと、衣食住への工夫に驚きました。ガイドを通して学んだことは、お客様との接し方。お客様に合わせてガイドしたり、足の悪い方や高齢者に合わせて歩く速さを変えるなど工夫することができました。遺跡のすばらしさを世界に発信していくとともに、遺跡を守り次の世代に伝えていくために、これからもガイドを続けたいと思います」などとガイドに参加して感じたことを発表しました。

中国人留学生と再会し絆深める

旧営農大学校留学生同窓会総会

旧秋田県立営農大学校の留学生で組織する秋田県立営農大学校留学生同窓会大会が、11月20日に中国上海市で行われ、津谷市長が出席して留学生と再会し絆を深め、日中友好のさらなる発展を誓い合いました。

営農大学校の中国人技術研修は、昭和57年から10年間続き、中国全土から選抜された約100人が営農大学校や各農家で農業技術を学ぶとともに、地域住民と交流を深めてきました。

津谷市長の総会への出席は、平成22年の大連大会に続き2回目で、今年が留学生の受け入れ開始から35年



▲営農大学校留学生同窓会総会であいさつする津谷市長

の節目を迎えることから、当市で学び成長した留学生との再会を果たすとともに、今後の交流のあり方などの意見交換を行いました。

大会には、同窓会から14人、合川日中友好協会から6人、北秋田市から津谷市長ほか4人が出席。はじめに、劉黎明会長代理が「大会には、北秋田市の方々に来てもらったほか、地元上海、蘇州、遠くは吉林省など中国全土から仲間が集まってくださいました。有意義かつ爽りの多い大会にしたい」などとあいさつ。

続いて、津谷市長は「元気な皆さんと再会することができて、とてもうれしく思う。当市で学んだ留学生の皆さんが、農業分野をはじめさまざまな分野で、中国全土のみならず世界各地で活躍されていることは、中国の誇りであると同時に当市の誇りでもあり、心から敬意を表したい」などと祝辞を述べました。

このあと、留学生の近況報告が行われたほか、市商工観光課の職員が、森吉山の雄大な景色や綴子大太鼓、秋田内陸線などを動画で紹介しながら留学生と親睦を深めて、日中友好のさらなる発展を誓い合いました。

市長ダイアリー

◇11月16日～12月15日

11月16日(木)▽県選出国会議員と秋田県市長会との懇談会(東京都▽日沿道沿線市町村建設促進大会(新潟・山形・秋田3県合同)(東京都)▽省庁等への要望活動(東京都)

20日(月)▽秋田県立営農大学校同窓会上海会議(中国上海市)▽中国江蘇省リツ陽市政府表敬訪問(中国リツ陽市)

21日(火)▽リツ陽市内観光業者へのPR活動(リツ陽市)▽上海市内観光業者へのPR活動(上海市)

23日(木)▽北林強氏日本陸上競技連盟秩父宮章受章記念祝賀会(市民ふれあいプラザ)

24日(金)▽第2回秋田県・市町村協働政策会議(秋田市)▽知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)

28日(火)▽秋田銀行との覚書締結式(本庁舎)▽秋田銀行鷹巣支店竣工式(同所)▽定例記者会見(本庁舎)▽健康づくり県民運動市町村巡回キャラバン(本庁舎)▽北秋田市商工会との懇談会(本庁舎)

29日(水)▽第2回北秋田市総合教育会議(市民ふれあいプラザ)

12月1日(金)▽日沿道秋季合同要望(東京都)

3日(日)▽自動運転サービス実証実験開始式(上小阿仁村)

4日(月)▽秋田銀行鷹巣支店新店舗開店セレモニー(同所)

7日(木)▽北秋田市議会 12月定例会初日(議事堂)▽秋田県信用組合鷹巣・森吉・合川支店合同忘年会(ホテル松鶴)

8日(金)▽北秋田市医療団体との業務協議会(保健センター)

11日(月)▽北秋田市議会12月定例会 一般質問①(議事堂)

12日(火)▽北秋田市議会12月定例会 一般質問②(議事堂)

14日(木)▽災害情報案内テレホンガイド試験通話(本庁舎)

15日(金)▽日沿道秋期合同要望(秋田市)